

福岡県の新型コロナウイルス対策の強化と市内の感染拡大を受けて

福岡県は3日、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、県内全域の飲食店等への営業時間短縮要請を決めました。現在、古賀市でも小・中学校や保育施設等で、子どもを含めて陽性者が相次いで確認され、クラスターも発生するなど感染拡大が顕著です。日々対応する中、明らかに従来よりも感染力が強く、異なるフェーズに入ったことを実感しています。変異株は若年層でも重症化する例があり、医療提供体制の逼迫を避けるためにも、私たち一人一人が感染防止策を強く意識し、徹底して自らの行動に反映させることが求められます。

今回の時短要請は、飲食店等の営業を福岡市と久留米市は午後8時まで、古賀市を含むその他の市町村は午後9時までとするもの。期間は6～19日ですが、県は政府に「まん延防止等重点措置」の適用を求めており、これが決まればその期間となります。応じた店舗には協力金が支給されます。本日、市料飲店組合などを通じて周知を図っています。

既に、県内全域に5月19日まで不要不急の外出自粛要請が出されています。市民の皆さまは不要不急の外出自粛はもちろん、日々の生活における「3密」回避とマスク着用、手洗いや消毒、換気、会食時の注意などを徹底してください。特に、家庭内における感染拡大が目立つため、これを抑える必要があります。市HPに注意事項をまとめていますのでご参照ください。事業者の皆さまは可能な限り、テレワークや在宅勤務、時差出勤、分散勤務に取り組み、接触機会を減らしてください。市としても学校や公共施設、市主催行事などでの感染防止のさらなる徹底を図ります。

古賀市はこの大型連休中も対策本部を機能させ、県の保健所や関係先と連携して対応しています。陽性者が確認された施設は消毒を実施するとともに、関係者には市の抗原検査キットを積極的に活用し、安心につなげています。なお、保健所に濃厚接触者等と判断された方には直接連絡がいきます。また、新型コロナウイルスの集団接種を2日から始めました。現在は国からの供給量が限られ、予約できなかった人も多く、申し訳なく思いますが、市としてたとえ少人数であっても供給分は早期に接種をしていくべきと判断しました。今後、順次供給されますので安心してお待ちください。着実に進めていきます。

私たちは危機の最中にいます。社会が不安定になると人権侵害の懸念が高まります。古賀市はシトラスリボン運動に取り組み、感染した方やそのご家族、医療従事者への差別や偏見を許さないまちをめざしています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

共にこの難局を乗り越えていきましょう！

令和3年5月3日
古賀市長 田辺一城